



笑顔あふれる泉大津市!!

笑顔でこどもがのびのび遊べる広場を！
笑顔で挨拶が飛び交う町を！
笑顔でみんなが助け合う町を！

私の思い③

「少子高齢化」既に何年も前から言われてきた言葉です。実際、日本は世界の先進国の中では類を見ない勢いで少子高齢化がすすんでおりますが、私達の町、泉大津市ではどうでしょうか？

泉大津市で高齢者が居る世帯は全体の27.1%です。おまかですが、3軒におまかですが、3軒に1軒は高齢者が居ることになります。又、高齢者のみの世帯となると、全体の12.1%となります。このみとみると、高齢者のみを超えている町が8町あります。(豊中25%、小松町24%、松之浜1丁目23%、池町22%、神園町21%、若

宮町21.7%、河原町20.7%、独居老人の孤独死・悪徳セールスの高齡者を狙った詐欺商法・老老介護・地震・火災等の災害時緊急対応等、高齢者をとりまく環境を脅かす問題は山積みです。これらの問題を一度劇的に解決するのは無理ですが、考えられる手を早くからこつこつと打って行く必要があります。

私が思うに、理想を言えば祖父母との同居がベストだと考えます。今時、時代にそぐわないと言われてしまえばそれまでですが、私も子供時代は祖父母、両親、兄の6人家族で育ちましたし、両親とはまた違う意味で、祖父母からいろいろ学ぶ事が出来ました。しかしながら

今、泉大津市での核家族の比率をみると全体の67.2%となっており、やはり半数以上(約70%)が祖父母と同居していません。現状です。

それが、子供たちが高齡者と接している方は子供から元氣をもらおう機会をどんどん作るという事を真剣に考えており、土曜に学校を開放してふれあい教室を開き、高齡者に先生になつて頂き、親先生・子供が一緒に勉強する。子供が親で祖父母・先生が共同で音楽会を開く等、これらの事が実現出来るよう、是非お聞かせ下さい。

『林哲二の思い』に対する皆様のご意見をぜひお聞かせ下さいませ！